

平成 27 年 2 月 2 日発行

「ハイテクプラザ・ニュースフラッシュ」は、福島県ハイテクプラザが、県内企業等の皆様へ当所および関係機関が実施する各種事業等について御案内するメールマガジンです。

◇◇◇◇◇◆◇◇◇◇◇◆ トピックス ◆◇◇◇◇◆◇◇◇◇◇◇

- 【1】平成 27 年度中小企業向け研究開発予算説明会開催の御案内
- 【2】産総研「平成 27 年度被災地企業のシーズ支援プログラム」公募開始の御案内
- 【3】「東日本大震災復興フォーラム in 東京」の御案内
- 【4】福島県微細加工技術研究会 平成 26 年度第 2 回研究会開催の御案内
- 【5】「3D プリンタの基礎技術及びインクジェット式 3D プリンタの特徴と紹介セミナー」の御案内
- 【6】「はじめての電子顕微鏡セミナー」の御案内
- 【7】機器利用説明会「超微小物性自動測定システムによる表面強度試験」の御案内
- 【8】最新技術セミナー「工作機械の最新動向と技術開発の方向性」の御案内
- 【9】福島の未来を担う開発型企業育成支援事業の御案内
- 【10】再エネ実技指導の受講者募集
- 【11】ふくしま知的財産支援センターからのお知らせ
- 【12】[知財総合支援窓口] の御案内

◇◇◇◆◇◇◇◇◇◆◇◇◇◇◇◆◇◇◇◇◇◆◇◇◇◇◇◆◇◇◇◇

【1】平成 27 年度中小企業向け研究開発予算説明会開催の御案内

東北経済産業局では、東北各県、(独)新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)、(独)中小企業基盤整備機構、(独)科学技術振興機構と連携・協力し、平成 27 年度予算案に係る標記予算説明会を開催いたします。

本説明会では、東北各県内の企業及び大学・研究機関等を対象とした、技術・研究開発支援施策を中心に説明いたします。

東北地域企業等の皆様の幅広い御参加をよろしく申し上げます。

- (1) 日 時 平成 27 年 2 月 17 日(火) 14:00 開始
- (2) 場 所 ビッグパレットふくしま コンベンションホール B
(福島県郡山市南二丁目 52 番地)
- (3) 定 員 150 名
- (4) 内 容 ① 県の説明

(予定)

- ② 東北経済産業局の説明
 - ・ 戦略的基盤技術高度化支援事業(サポイン事業)
 - ・ シーズ活用研究開発事業
- ③ (独)新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)の説明
 - ・ 中小・ベンチャー企業向け支援事業等
- ④ (独)中小企業基盤整備機構の説明
 - ・ 中小企業基盤整備機構の紹介
 - ・ 販路開拓ツール・ウェブマッチングサイト「J-GoodTech」の紹介
- ⑤ (独)科学技術振興機構の説明
 - ・ A-STEP(研究成果最適展開支援プログラム)
 - ・ NexTEP(産学共同実用化開発事業)

(5) 参加申込 以下の参加申込フォームによりお申し込み下さい。
http://www.tohoku.meti.go.jp/s_sangi/topics/150121.html

(6) 申込締切 平成27年2月9日(月)17時
応募多数の場合は先着順といたします。

○ お問い合わせ先

東北経済産業局 地域経済部 産業技術課 (担当:菅原、中川、加藤、田中)
TEL: 022-221-4897

【2】産総研「平成27年度被災地企業のシーズ支援プログラム」 公募開始の御案内

産総研では、「被災地企業のシーズ支援プログラム」の平成27年度公募を開始いたしましたので、お知らせします。

当該事業は、平成25年度より実施している事業で、「福島県、宮城県、岩手県」に所在する企業が開発した再生可能エネルギーに関連した技術シーズについて、製品化を見据えた試作と評価を共同で行い、その成果を企業に移転することにより、被災地域における新たな産業の創出を支援するものです。

詳細については、以下のサイトを御覧ください。

<http://www.aist.go.jp/fukushima/seeds/h27-01.html>

申請企業に対して新たな開発資金等の援助を行うものではありませんが、当該事業により産総研からの技術支援が無償で受けられます。

補助事業と異なることから、外部資金等を活用して出来た成果品・試作品等の評価にも御活用いただけます。

なお、支援に必要な素材や試作品の提供にかかる費用は、御負担いただく場合があります。

○ 公募期間

平成 27 年 1 月 22 日 (木) ~ 2 月 12 日 (木)

○ お問い合わせ先

独立行政法人産業技術総合研究所 福島再生可能エネルギー研究所
福島連携調整室

TEL: 024-963-0813 FAX: 024-963-0824

E-mail: fukuseihyo-ml@aist.go.jp

【3】「東日本大震災復興フォーラム in 東京」の御案内

震災から 4 年を迎えるに当たり、首都圏において、被災地域の復興状況や取組等について情報発信し、震災の風化防止・風評払拭と、継続的な支援を呼びかけるため、青森県、岩手県、宮城県及び福島県の 4 県と東京都が協力し、フォーラムを下記により開催いたします。

- (1) 日 時 平成 27 年 2 月 12 日 (木) 14:00~16:30
- (2) 場 所 よみうりホール (東京都千代田区有楽町)
- (3) 主催等 主催: 東北 4 県・東日本大震災復興フォーラム実行委員会
(構成団体: 青森県、岩手県、宮城県、福島県)
共催: 東京都
- (4) 内容等 基調講演
富山和彦 氏 (経営共創基盤代表取締役 CEO)
- パネルディスカッション
(コーディネーター)
村尾信尚 氏 (NEWS ZERO メーンキャスター)
- (パネリスト)
中村富安 氏 (ジェットロ理事)
小山良太 氏 (福島大学教授)
藤沢 烈 氏 (RCF 復興支援チーム代表理事)
久慈竜也 氏 (久慈設計代表取締役社長)
- (5) 参加申込 事前申込が必要です。
詳細については、専用ホームページを御覧ください。
<http://fukkou-forum.com>
-

【4】福島県微細加工技術研究会 平成 26 年度第 2 回研究会開催の御案内

本研究会は、産学官相互の交流と連携により、市場ニーズに即した製品開発を、金型の微細加工・微細転写の技術面からサポートするために設立されました。

このたび、「微細加工技術の今を知る～超硬の切削加工と超精密微細加工～」と題して、以下により平成 26 年度第 1 回研究会を開催いたします。

参加は無料ですので、奮って御参加くださいますようお願いいたします。

- (1) 日 時 平成 27 年 3 月 11 日(水) 13:30～16:30
- (2) 場 所 福島県ハイテクプラザ 3 階 会議室
- (3) 内 容 「超硬合金切削加工
～超硬合金をダイヤモンドコーティングエンドミルによって切削加工を実現～」
ユニオンツール(株) 課長 渡邊英人 氏
- 「超精密加工の現状」
東芝機械(株) 技術顧問 田中克敏 氏
- (4) 受講料 無料
- (5) 申込方法 ハイテクプラザホームページに掲載する開催案内・申込書に必要事項を御記入の上、FAX または各項目を e-mail でお送りください。なお、e-mail のタイトルは「微細加工申込」として下さい。
- (6) 締 切 平成 27 年 3 月 6 日(金)

詳しくは、以下のサイトを御覧ください。

<http://www.pref.fukushima.lg.jp/w4/hightech/news/news-114.html>

○ 申し込み・お問い合わせ先

ハイテクプラザ技術開発部 生産・加工科(担当:安齋)

TEL: 024-959-1738 FAX: 024-959-1761

E-mail: anzai_hiroki_02@pref.fukushima.lg.jp

【5】「3D プリンタの基礎技術及びインクジェット式 3D プリンタの特徴と紹介セミナー」の御案内

ハイテクプラザでは、県内企業のものづくり技術のサポートをする

ために、本年度、樹脂用インクジェット式 3D プリンタと 3 次元 CAD などの機器を導入いたしました。

今後、各企業でのデザイン検討、機能検証等に御利用いただくため、3D プリンタの基礎技術や当所で導入した 3D プリンタの特徴の紹介と機器説明及び 3D プリンタシステムの運用方法についてのセミナーを、下記により開催いたしますので、ふるって御参加ください。

- (1) 日 時 平成 27 年 2 月 17 日(火) 13:30~16:00
- (2) 場 所 福島県ハイテクプラザ 3 階会議室
- (3) 内 容 「3D プリンタの基礎」
芝浦工業大学 教授 安齋正博 氏
- 「インクジェット式 3D プリンタの御紹介」及び「機器説明」
丸紅情報システムズ(株)
モデリングソリューション部 大塚康輔 氏
- 「3D プリンタシステムの運用方法について」
福島県ハイテクプラザ 生産・加工科 専門研究員 緑川祐二
- (4) 定 員 30 名
- (5) 参加費 無料
- (5) 申込方法 ハイテクプラザホームページに掲載する開催案内・申込書に必要事項を御記入の上、FAX または各項目を e-mail でお送りください。なお、e-mail のタイトルは「3D プリンタセミナー申込」として下さい。
- (6) 締 切 平成 27 年 2 月 12 日(木)

詳しくは、以下のサイトを御覧ください。

<http://www.pref.fukushima.lg.jp/w4/hightech/news/news-113.html>

○ お申し込み・お問い合わせ先

ハイテクプラザ技術開発部 生産・加工科 (担当:緑川)

TEL: 024-959-1738 FAX: 024-959-1761

E-mail: midorikawa_yuuji_01@pref.fukushima.lg.jp

【6】「はじめての電子顕微鏡セミナー」の御案内

電子顕微鏡は、先端材料の研究・開発における有益な物質情報解析の手法として、極めて高性能・高機能な装置・技術であります。しか

し、その性能や技能を十分に活用し、真に有用なデータを収集するには、装置に関する基礎知識、試料作製や観察手法に関する知識が要求されます。

今回のセミナーでは、電子顕微鏡についての理解を図ることを目的に、講師による卓上走査電子顕微鏡の実演を交え、これから電子顕微鏡を利用しようとする人や、始めて間もない方にも分かりやすく解説をいたします。

時節柄御多忙とは存じますが、奮って御参加下さいますよう御案内申し上げます。

- (1) 日 時 平成 27 年 2 月 20 日(金) 13:30~16:30
- (2) 場 所 福島県ハイテクプラザ福島技術支援センター 研修室
- (3) 受講料 3,000 円
- (4) 講 師 日本電子(株)
SM アプリケーショングループ 井上雅行 氏 ほか
- (5) 定 員 20 名
- (6) 締 切 平成 27 年 2 月 12 日(木)

申込方法等の詳細については、以下のサイトを御覧ください。
<http://fukushima-techno.com/training/2014/04/post-134.php>

- お申し込み・お問い合わせ先
公益財団法人福島県産業振興センター 技術支援部 (担当:玉木)
郡山市待池台 1-12 (福島県ハイテクプラザ内)
TEL: 024-959-1929 FAX: 024-959-1889
E-mail: seminar@f-open.or.jp

【7】機器利用説明会「超微小物性自動測定システムによる表面強度試験」の御案内

硬さは材料の強さと強い相関があるため、引張試験ができない材料や製品は一般的にビッカース等の硬さ試験によって強さの管理が行われてきました。最近では製品表面の高機能化が進み、めっきをはじめ、蒸着膜等の表面処理層においても硬さ測定の需要が増加しています。しかし、それらは厚さが数 μm 以下の薄い膜であるため、下地の影響を受ける等の理由で一般的な硬さ試験では測定できません。また、プラスチックやガラス・セラミックは圧子を押しつけた際の痕がクリアに見えないため、正確な硬さ測定は困難でした。

そこで今年度、圧子の押し込み過程の挙動を計測することにより、

硬さや弾性率が測定できる装置をハイテクプラザいわき技術支援センターに導入しました。本装置は超微小な押し込み深さと試験力により、厚さ数 μm 以下の薄膜や金属・非金属材料の測定が可能です。また、電動X-Yステージや細物試料台を装備しているので、測定点を登録した自動測定や線材の測定にも対応できます。

企業の御活用を促進するため、本装置で使用している新しいパラメータも併せて解説しますので奮って御参加下さい。

- (1) 日 時 平成 27 年 2 月 19 日 (木) 13:30~16:30
- (2) 場 所 福島県ハイテクプラザいわき技術支援センター
研修室及び精密測定室
- (3) 受講料 無料
- (4) 講 師 (株)島津製作所
グローバルマーケティング部 宮崎 然 氏
- (5) 定 員 20 名
- (6) 締 切 平成 27 年 2 月 12 日 (木)

申込方法等の詳細については、以下のサイトを御覧ください。
<http://fukushima-techno.com/training/2014/04/post-135.php>

- お申し込み・お問い合わせ先
公益財団法人福島県産業振興センター 技術支援部 (担当:玉木)
郡山市待池台 1-12 (福島県ハイテクプラザ内)
TEL: 024-959-1929 FAX: 024-959-1889
E-mail: seminar@f-open.or.jp

【8】最新技術セミナー「工作機械の最新動向と技術開発の方向性」 の御案内

日本工作機械工業会によると、2014年の工作機械受注実績は、前年比35.1%増の1兆5,093億円で過去2番目の高水準となりました。外需は初めて1兆円を突破し、内需も前年比23.8%増の4,963億円で2008年のリーマンショック後の最高額となりました。

工作機械産業は日本の基幹産業の1つで、NC化や複合・多軸化、知能化などにおいて世界トップレベルの技術水準を誇っています。日本の部品製造業が競争力を強化し、海外との競争に打ち勝っていくためには、最新の工作機械を活用して高品質・高効率なモノづくりを行っていくことが欠かせません。

本セミナーでは、最近の工作機械技術の動向とその活用事例、今後

の技術開発の方向性を解説します。

- (1) 日 時 平成 27 年 3 月 6 日(金) 13:30~15:30
- (2) 場 所 福島県ハイテクプラザ 多目的ホール
- (3) 受講料 無料
- (4) 講 師 ヤマザキマザック(株)
常務執行役員 技術本部 本部長 岡田 聡 氏
- (5) 定 員 100 名
- (6) 締 切 平成 27 年 2 月 27 日(金)

申込方法等の詳細については、以下のサイトを御覧ください。
<http://fukushima-techno.com/training/2015/01/post-151.php>

- お申し込み・お問い合わせ先
公益財団法人福島県産業振興センター 技術支援部 (担当:阿部)
郡山市待池台 1-12 (福島県ハイテクプラザ内)
TEL: 024-959-1929 FAX: 024-959-1889
E-mail: seminar@f-open.or.jp

【9】福島未来を担う開発型企業育成支援事業の御案内

ハイテクプラザでは、東日本大震災により深刻な被害を受けている県内企業等の復興を図るため、製造現場の技術課題解決に向け、様々な支援事業を用意しております。

無料で次の事業を行っておりますので、是非御活用ください。

- (1) 技術開発事業
企業の皆様が直面している技術的課題について、ハイテクプラザが企業の方と共に短期間で解決し、その成果を速やかに移転することで、製品開発を支援します。
- (2) 現場支援事業
技術課題を抱える企業の皆様に対し、ハイテクプラザ職員を一定の期間派遣し、課題解決と新たな対策等に伴う技術者育成を行います。
また、ハイテクプラザで対応困難な要請に対しても支援を行えるよう、支援アドバイザー(学識経験者の方々など)を派遣し、企業の皆様に支援します。

申し込み手続き方法等は、下記までお問い合わせください。

○ お問い合わせ先

ハイテクプラザ企画連携部 産学連携科（担当：長尾）

TEL：024-959-1741 FAX：024-959-1761

【10】再エネ実技指導の受講者募集

ハイテクプラザでは、再生可能エネルギー関連産業の集積・育成に向けて、県内企業における技術開発や製品開発の取組みを支援するため、広く活用が見込まれる保有技術を実技指導をとおして移転いたします。

つきましては、以下により受講者を募集しますので、是非御活用くださいませよう御案内いたします。

(1) テーマ及び実施場所

- ・ X線 CT による非破壊検査技術（郡山）
- ・ SEM-EDX による材料表面の分析技術（郡山、いわき）
- ・ 金属材料の評価技術（郡山）
- ・ 有機材料の分析技術（郡山）
- ・ CFRP の成形・物性測定技術（郡山）
- ・ 工業製品の形状・寸法測定技術（郡山）
- ・ 組込み技術を利用したセンシングシステム（郡山）
- ・ 太陽光発電パネルの検査技術（郡山）
- ・ 分析や化学合成等の省エネルギー化のためのマイクロ流路作製技術（郡山）
- ・ 木質バイオマスを利用したバイオエタノールの簡易製造技術（郡山）

(2) 実施日数 1テーマあたり1～3日程度

※ お申し込みに応じて随時実施します。

(3) 費用負担 無料

(4) 申込受付 随時

(5) その他 実績は公表する場合がありますので、公表を希望しない場合には、あらかじめお申し出ください。

実施要領、申請書等は、以下のサイトから御覧ください。

<http://www.pref.fukushima.lg.jp/w4/hightech/news/news-88.html>

○ お申し込み・お問い合わせ

ハイテクプラザ企画連携部 産学連携科（担当：植松）

TEL：024-959-1741 FAX：024-959-1761

【11】ふくしま知的財産支援センターからのお知らせ

○ 知財専門家巡回相談会

弁理士による、知的財産権に関する無料の相談会を開催します。

・ 日程及び場所

[福島] 2月17日(火) 9:00~12:00

ハイテクプラザ 福島技術支援センター

・ 予約制ですので、事前に下記へ御連絡をお願いします。

○ お問い合わせ・申込先

一般社団法人福島県発明協会(ふくしま知的財産支援センター)

TEL: 024-959-3351 FAX: 024-963-0264

E-mail: j3i-f@nifty.com

URL : <http://www.fukushima-i.org/>

【12】[知財総合支援窓口] の御案内

☆☆ 知的財産権に関する無料相談窓口 ☆☆

○ 知財総合支援窓口

一般社団法人福島県発明協会(ふくしま知的財産支援センター)では、知的財産権(特許、実用新案、意匠、商標、著作権など)に関する無料相談窓口として、「知財総合支援窓口」を開設しております。

知財総合支援窓口には、窓口支援担当者(知財アドバイザー)が常駐して、中小企業等が抱える課題の解決に向けて、相談・支援を無料にて行っています。

- ・ 窓口の開設時間: 8:30~17:15(土日祝日、年末年始を除く)
 - ・ 知財専門家相談(無料)を週1回開催(原則水曜日: 13:00~)
 - ・ 弁護士相談(無料)を月1回開催(原則第三木曜日: 13:00~)
- * 日程等は、ホームページを御確認ください。

秘密厳守で対応いたします。

お気軽に、知財総合支援窓口へ御連絡ください。

○ お問い合わせ先

知財総合支援窓口(一般社団法人福島県発明協会)

電話: (窓口直通) 024-963-0242

(ナビダイヤル) 0570-82100

FAX : 024-963-0264

URL : <http://www.fukushima-i.org/>

E-mail: 上記 URL から各窓口担当のメールアドレスを御確認ください。

【あしがき】

前号で設立の御案内をしました「3D プリンタものづくり研究会」のセミナーが早速今月 12 日に開催されます。年度内にもう 1 回開催する予定もございますので、御関心のある方は是非会員に御登録の上、御参加ください。

ハイテクプラザでは技術相談を始め、機器の開放、試験の受託、共同研究など、技術的な支援を幅広く行っております。皆様のご活用を心よりお待ちしております。

次号の配信は 2 月 16 日を予定しています。

【バックナンバー・配信停止等】

- ・ 過去の配信内容は、以下の URL から御覧いただけます。
<http://www.pref.fukushima.lg.jp/w4/hightech/information/backnumber.html>
- ・ 配信停止を希望される場合は、以下の宛先まで「解除希望」と記載の上送信してください。
hightech-newsflash@pref.fukushima.lg.jp
- ・ ハイテクプラザ・ニュースフラッシュの記事は、私的利用の範囲内で御利用いただき、無断転載、無断コピーなどは御遠慮ください。

【編集・発行】

〒963-0215 郡山市待池台 1-12

福島県ハイテクプラザ 企画連携部 産学連携科

TEL: 024-959-1741 FAX: 024-959-1761

HP: <http://www.pref.fukushima.lg.jp/w4/hightech/>